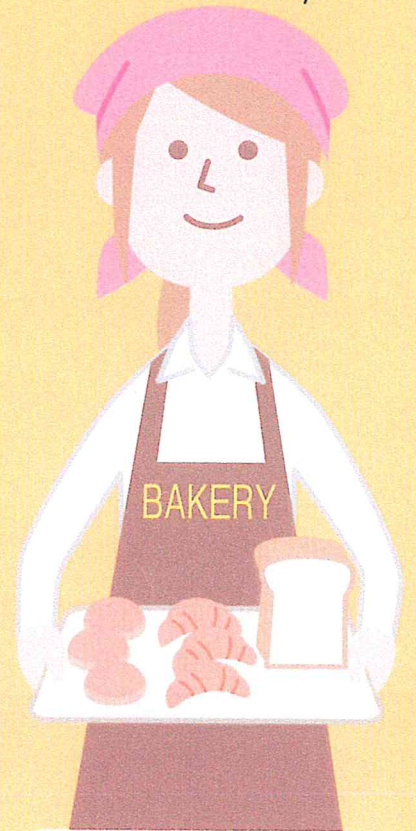


ご注意

さまざまな業種の業務用厨房で事故が発生しています。その原因の多くは不適切な使用によるCO中毒やガス漏れによる事故です。こうした事故を起こさないためにも、厨房のオーナーをはじめ厨房で働く皆さん全員が、保安意識の徹底が求められています。  
**業務用厨房でのガス事故は、お店の方だけでなくお客様にも被害が出る危険性があります。**

# 安全・安心に お使いいただく ために

厨房の匂い  
はガスが原因で  
起こる可能性があります。

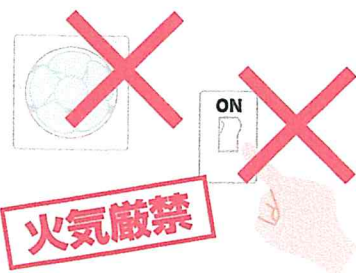


ガス臭い  
と感じたら、  
その時の対応は!

火気は絶対に  
使用しないで  
ください。



- 着火源となる裸火、換気扇、電気などのスイッチにも絶対手を触れないでください。
- 電気のスイッチは切る時にも火花がでます。切ることもしないでください。



戸や窓を大きく  
あけてガスを外に  
追い出して。



- LPガスは空気より重い  
ため、低いところに溜まった  
ガスにもご注意ください。

すべての器具栓、  
ガスの元栓を  
閉めて。

- メーターガス栓か  
容器バルブは必ず  
閉めてください。



◎メーターガス栓の位置がわからない時は、あらかじめLPガス販売店に確認してください。

ガス漏れの状況を  
すぐに連絡して  
ください。

「緊急時の連絡先」への  
連絡手順

- お店の名前
- ご住所
- その場の状況
- 営業中・お客さまの有無

「緊急時の連絡先」の  
指示に従ってください。

- ◎避難するよう指示が  
あったら、お客さまの  
避難誘導を  
してください。

◎緊急時の連絡先は、あらかじめLPガス販売店に確認してください。◎緊急時の連絡先は、24時間対応しています。



## CO(一酸化炭素)中毒について!



危険

燃焼機器は空気(酸素)が不足したままで使用していると不完全燃焼を起こし、COが発生します。COは無色・無臭、しかも毒性がとても強く少し吸い込んだだけでも頭痛・めまい・吐き気などの症状を引き起こし、気がついた時には動けず死に至る危険性があります。



## もしも・・・のために!

### 業務用換気警報器(CO警報器)は ガス警報器は

- 清掃などで取り外した時は、電源を必ず元通りにしてください。(コンセントから抜けていないか)
- 電池式の場合は、電池が切れていないか確認してください。
- 警報器の交換期限を確認してください。

### ガス使用時の引き継ぎ

- ガス使用中に交代する時は、あとの方に状況を伝え引き継ぎを行ってください。



### お店を出る時は

- ガスの元栓が閉まっているか指差し確認をお願いします。またガス器具も清掃後は元通りに(器具栓・ガスの元栓を閉める)。



## 地震・火災・災害が起きたら

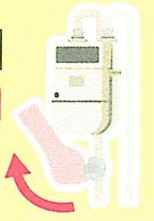
避難するときやガスの臭いがするときは、ガスの使用をやめて、器具栓、ガスの元栓、メーターガス栓および容器バルブをすべて閉めてください。

ガスの元栓



メーターガス栓

閉める



容器バルブ



※家屋等に被害が発生した地域では、ガス漏れや容器の点検を順次行いますので、点検の際にはご協力をお願い申し上げます。

## こんなときはすぐに連絡を!

### 炎 操作 器具

炎が安定しない

炎が黄色い

炎のない部分がある

使用中に消火した

爆発的に着火する

火移りにくい

点火しにくい

点火しない

異常音をたてて燃える

ガスの臭いがする

運転中に排気ガスの臭いがする

■ 器具メーカーかLPガス販売店に、すぐに点検を依頼してください。

■ 点検・調査は無料で行いますが、修理や改善が必要なときは有料となります。



# 日々、皆さまに行っていただきたい 安全チェックのポイント!

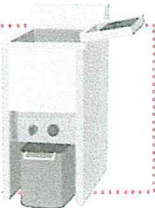
✓ ガス漏れ事故を防ぐために!

✓ CO中毒事故を防ぐために!

## 点火の確認 器具栓の閉め忘れ

- 点火を確認しないことによる事故が発生しています。必ず目で確認を!
- 使用後も器具栓がしっかりと閉まっているか確認!

安全装置の付いてないもの、  
燃焼が見えにくいものはとくに  
ご注意ください。

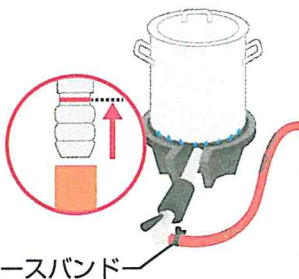


## 点火の繰り返し・再点火 立ち消え

- 点火操作を繰り返して、器具に溜まったガスに引火する事故が発生しています。再点火する時は、とくに注意してください。
- 煮こぼれ・風で火が消えることがあります。その場を離れず、目で確認してください。
- 燃焼器具が老朽化したり、故障したりしていないか注意してください。

## ゴムホース(ゴム管)は

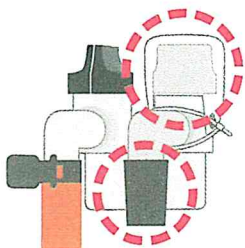
- 焼けこげやひび割れができていないか!
- 清掃や点検などを行った後にガスの元栓、器具栓の赤い線まで差し込まれているか!
- ホースバンドでしっかり止まっているか!



ホースバンド

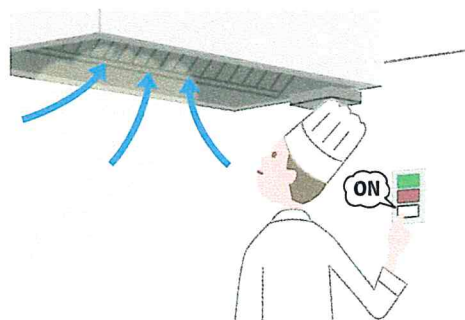
## 使っていないガスの元栓は

- つまみは「閉」になっているか!  
※ つまみを間違っあけてしまわないようガス栓カバーをつけておきましょう。
- ガスの元栓のゴムキャップがついているか!



## 換気の確認

- 換気扇を回さないことによるCO(一酸化炭素)中毒
- 仕込み中や開店時に換気扇が回っているかを必ず確認!
- 節電時においてもガス器具を使用の際は十分換気を!



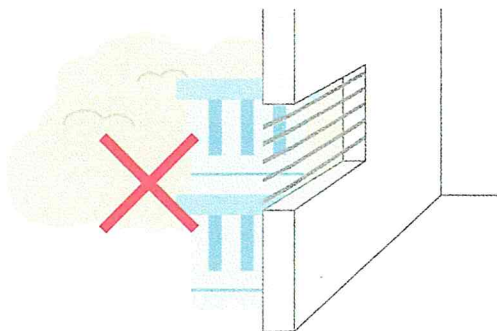
## ダクトなどの給排気設備の掃除

- 換気扇、排気フード、ダクト内に油やほこりがたまると火災や換気不足になりますので、定期的に清掃してください。
- 排気筒(煙突)の穴あき、はずれ、腐食に注意してください。排気ガスが厨房に流れ込みます。
- フードのグリスフィルターは1週間に一度は清掃してください。



## 給排気口の確認

- 業務用ガス器具は、正しく燃焼するために多量の空気を必要とします。
- 給気口が荷物などでふさがっていないか確認!





# ご存知でしたか。LPガスでは、ご家庭と同じように さまざまな保安サービスを行っています。

- LPガス容器からガスメーターの出口までは供給設備と呼ばれ、LPガス販売店が責任を持って点検と維持管理を行います。
- ガスメーターの出口からガス器具までは消費設備と呼ばれ、法律上の管理責任は業務用消費者の皆さまにあります。  
日常の点検・維持管理は普段LPガスを使っている皆さままで行ってください。

## LPガスの保安業務について

LPガスを安全にお使いいただくために、法律に基づき定期的に周知や消費者宅の点検・調査の保安業務を行いますが、認定を受けた保安機関に販売店が委託している場合があります。保安機関が訪ねた時はご協力をお願いいたします。

**周知** 年1回または2年に1回  
業務用厨房の使用上の注意点や事故を起さないための情報などを定期的に文書でお知らせします。

**緊急時連絡と緊急時対応**  
業務用厨房でのガス漏れなどの時、すみやかに対応します。  
緊急時は30分以内に無料対応  
緊急時の連絡先は夜間・休日も対応



◎「保安業務」は無料で行います。「消費設備」の修理や改善が必要な時は有料となります。

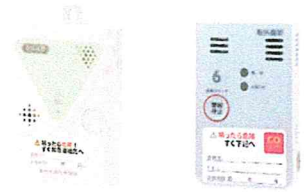
## CO、ガス漏れによる事故を未然に防ぐ保安機器の設置のすすめ。

### ■業務用換気警報器

換気不足、CO発生が継続した場合などをすばやく検知し、危険がおよぶ前に警報をします。電源不要の電池式もあります。

### ■ガス警報器





ガス漏れ事故の多くは「点火したつもり」のうっかりミスや吹きこぼれによるものです。ガス漏れ事故を防ぐために警報器の設置をおすすめします。



業務用換気警報器の例



**警報器の交換期限は5年**です。交換期限が過ぎたものは正しく作動しない場合があります。

ガス器具・換気扇等の点検・修理の連絡先（記入欄）				※点検・修理の連絡先は、あらかじめ取扱説明書や器具メーカーのホームページ等で確認してください。
品名・器具名	メーカー名	設置年月	点検・修理の連絡先	
①			   	
②				
③				
④				
LPガス緊急時の連絡先			LPガス販売店名	
連絡先:				
電話:				
緊急時の連絡先は24時間対応しています。				





# 飲食店や食品工場などで ガス機器を使われている皆様へ

ガスが正常に燃えるためには、酸素をたくさん含んでいる新鮮な空気が必要なんです。

ガス機器を使っているときに酸素が足りなくなると燃焼が不完全になり、人体に有毒な一酸化炭素（CO）が発生して中毒になるおそれがあります。

一酸化炭素（CO）中毒を防ぐためのポイントは3つ。毎日、職場の皆さんと一緒にチェックしてくださいね。



料理人見習いのユリさん

## □ ガス機器を使うときは、必ず換気（給気と排気）！

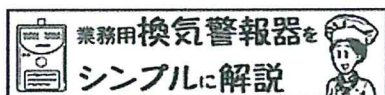
大型のガス機器の使用や、複数のガス機器の同時使用が多い業務用厨房施設では、ガスを使用する量が多い分、新鮮な空気もたくさん必要となります。職場にいる全員が、必ず換気扇や換気設備を運転した状態でガス機器を使うようにしましょう。なお、正常に燃えているガスの炎は青色です。

## □ ガス機器や換気設備はきれいに清掃し、定期的に点検を！

ガス機器の給排気口や換気設備の吸い込み口に油污れやホコリなどがたまると、きちんと換気ができなくなり、一酸化炭素（CO）中毒になるおそれがあります。日頃からきれいに清掃し定期的に点検も受けましょう。

## □ 万が一にそなえて、厨房や工場にCO警報器の取り付けを！ （詳しくは、ご契約のガス会社へお問合せください。）

一酸化炭素（CO）は無色・無臭。発生に気が付かずに中毒になる場合がほとんどです。そうならないよう、業務用厨房施設の環境に合わせて作られた「業務用換気警報器」の設置をお勧めします。



ユリさんとキダさんも出演中です！

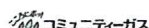
約2分30秒の動画（日本ガス協会制作）はコチラ↑のQRコード（YouTubeに接続）からご覧いただけます。

ガスの青い炎で美味しい味とみんなの笑顔を！これからもガスの安全にご理解・ご協力をお願いいたします。



経済産業省  
Ministry of Economy, Trade and Industry

一般社団法人 日本ガス協会



一般社団法人 日本コミュニティガス協会



一般社団法人 全国LPガス協会

このチラシは行政機関・団体が  
共同で作成しました。



**一酸化炭素（CO）中毒の初期症状は、風邪に似ていると言われています。**  
**ガスや炭火などの「火」を使っているときに体調不良を感じたら、**  
**風邪と決めつけず、換気（給気と排気）の確保を確認してください。**

**一酸化炭素(CO)中毒の症状**

空気中における一酸化炭素(CO)濃度	一酸化炭素(CO)の吸入時間と中毒症状
0.02% ( 200ppm)	2～3時間で前頭部に軽度の頭痛
0.04% ( 400ppm)	1～2時間で前頭痛・吐き気、2.5～3.5時間で後頭痛
0.08% ( 800ppm)	45分間で頭痛・めまい・けいれん、2時間で失神
0.16% ( 1,600ppm)	20分間で頭痛・めまい、2時間で死亡
0.32% ( 3,200ppm)	5～10分間で頭痛・めまい、30分間で死亡
0.64% ( 6,400ppm)	1～2分間で頭痛・めまい、15～30分間で死亡
1.28% (12,800ppm)	1～3分間で死亡



ガス会社のキダさん

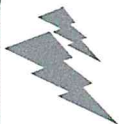
**「業務用換気警報器」は、皆様とお客さまの心強い味方です！**



- 血中に生じたCOヘモグロビンの濃度を推定し、一過性の一酸化炭素(CO)の発生では警報を出すことなく、人体へ危険な影響を与える前に警報を発します※。
- 温度、湿度、一酸化炭素(CO)以外のガスなどの影響をうけにくく、センサーの性能が長い間安定しています。
- リチウム電池駆動なので、100Vの電源が不要。設置場所に困りません。

※ 体内で酸素を運ぶ役割を果たしている赤血球中のヘモグロビンは、一酸化炭素(CO)が体内に取り込まれると、それと結びついてCOヘモグロビンを形成し、酸素を運ぶ能力が失われます。血中のCOヘモグロビンの濃度が上昇すると、酸素を体内に送ることが徐々に難しくなり、人体へ様々な影響が生じる恐れがあります。

**～職場で業務用換気警報器が鳴ったら～**



いつ一酸化炭素（CO）中毒になってもおかしくない、本当に危険な状態！  
 すぐに行動に移すことは、次の3つです。

- ①すぐにガス機器や炭火の使用をやめる。
- ②換気をする。（ドアや窓を開けて換気をするか、換気扇などの換気設備が動いていなかったらすぐに作動させる。）
- ③ガス会社に連絡する。





電池式だから設置場所を選ばない

# 不完全燃焼(CO)警報器

YZ-222



ピッポッピッポッ  
空気が汚れて危険です  
窓を開けて換気してください

## 一酸化炭素 電池式 CO警報器

コンパクト

停電でも作動

設置場所を選ばない

### SOS

COは血液中で酸素を運搬する役割をするヘモグロビンと結び付きやすい性質があります。COを吸い込むと体内に酸素を供給することができなくなり、頭痛やめまいなどの症状が現れ、最悪の場合、死に至ることもあります。

CO

一酸化炭素は  
有毒で危険!

空気中に占める一酸化炭素濃度	吸入時間と中毒症状	出典 LPガス安全委員会
0.02%	2~3時間で前頭部に軽度の頭痛	
0.04%	1~2時間で前頭痛・吐き気 ⇒ 2.5~3.5時間で後頭痛	
0.08%	45分間で頭痛・めまい・吐き気・けいれん ⇒ 2時間で失神	
0.16%	20分間で頭痛・めまい・吐き気 ⇒ 2時間で死亡	
0.32%	5~10分間で頭痛・吐き気 ⇒ 30分間で死亡	
0.64%	1~2分間で頭痛・めまい ⇒ 15~30分間で死亡	
1.28%	1~3分間で死亡	